



《サークルタイム》

感じ方や考え方は人それぞれ違いがある事を知り、相手を否定せず、対話（サークルタイム）を通して考える力やコミュニケーション能力を高めて行って欲しいと思い、ひまわり組では朝や帰りの集い時にサークルタイムをしています。

ひまわり組では朝帰りの集いの時に、対話する楽しさを味わえるように簡単な質問をしています。4月当初は自分の考えや思いを主張する姿が多く、聞いてもらえて満足な姿が多かったですが、「朝ご飯何食べてきたの？」などの簡単な質問を全員が答えられるように順番に回すことで、友だちの発言を聞く事や待つことの大切さが身についてきたように感じます。友だちが答えに困っていると「〇〇かな？」など予想や想像をして相手の考えている事を当てようとする姿も増えてきました。

簡単な質問だけではなく、クラスでの問題をどうしたらいいのか？を話し合う時もあります。友だちと意見がぶつかり合う事もありますが、否定せず「じゃあこうしたら？」といろいろな視点から案をだし解決しようとする姿も増えてきました。



各グループ（少人数）でもサークルタイムを行いました。少人数なので話やすく聞きやすく自分の気持ちや思った事を伝える心地よさを味わっていました。少人数で行った時の会話の中で、友だちに「やめて欲しい」と思っている、恥ずかしくて言えない事や、「自分が我慢すればいい」と思っている事、制作コーナーでは、他の子が材料を使いすぎて何も作れない。など日頃心の中に溜めている本音を打ち明けることもありました。対話の中で様々な子どもたちの思いや考えを知る良いきっかけになりました。

サークルタイムが終わった後も「もっと話をしたい」「聞いてほしい」と言った声が多くありました。今後もこの活動を取り組んでいきたいと思います。



わらべうた「おすわりやすいですっせ」

♪おすわりやす いすどっせ
あんまりのったら こけまっせ
おすわりやす いすどっせ
あんまりのったら おちまっせ
おすわりやす いすどっせ
あんまりのったら とびまっせ